

令和6年度 国府南小学校経営計画

1 東陽ブロック小中一貫教育の目指す子ども像
人とつながり、地域とつながり、自分の力で未来を切り開く東陽の子ども

2 東陽ブロック小中一貫教育の重点目標

- 多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子どもの育成
- 多様な人との交流を通して自他の存在を尊重し、ともに成長する子どもの育成

3 教育目標

進んで勉強する子 (やる気)	→	確かな学力の育成
心の豊かな子 (思いやり)	→	豊かな心の育成
元気でたくましい子 (根気)	→	健やかな体の育成

栃木市の名誉市民である山本有三先生の精神「生命・人権尊重」を基盤におき、児童一人一人が自分のもっている良さや可能性を生かし、社会の変化に主体的・創造的に対応できる実践力を身に付け、自分の力で未来を切り開くことができる、豊かでたくましく生きる児童の育成を目指す。

4 めざす児童像

太陽にはばたく子 … 自己の可能性を求め、理想に向かって躍動する児童
(児童昇降口のレリーフ)

5 めざす学校像

- 児童 … 楽しく学べる学校
- 保護者・地域 … 信頼できる学校
- 教職員 … 協働の喜びあふれる学校

6 めざす教師像

- 児童に … 優しく
- 保護者・地域に … 誠実に
- 同僚に … 真摯に
- 自分に … 厳しく

7 スローガン

楽しく勉強 みんななかよし 元気あふれる みなみっ子

8 学校経営方針

(1) 小規模校の特性を生かし、全職員・全児童担任をモットーに、児童一人一人が尊重され、互いを認め合い、励まし合いながら、それぞれの個性や能力が発揮できる「居がいのある学校」づくりに努める。

- ① 基礎・基本の学習指導の徹底、楽しく分かる授業の展開と個に対応した指導の充実 (ICTの活用やユニバーサルデザインの視点を重視した授業の実践)
- ② 一人一人の活躍の場やお互いに認め合える場の設定
- ③ 児童の特性に応じたきめ細かな指導・支援を行うための特別支援教育の充実
- ④ 道徳教育の充実 (道徳科を要として、教育活動全体を通じて行う道徳教育の実践や道徳科授業の質的改善)

(2) 全職員が一丸となって教育目標の達成を目指し、小規模校ならではの活力ある教育活動の展開に努める。

- ① 全職員の経営参画による創造的・主体的な教育活動の推進
- ② 異年齢集団活動の充実

(3) 教師力を高め、子どもとともに歩み、ともに成長する教職員集団を目指す。

- ① 授業力向上のための校内研修等の充実
- ② 教職員評価制度等を活用した教職員の資質向上と指導力の向上
- ③ 各種外部研修等への積極的な参加

(4) 学校と家庭、地域との連携を密にし、子どもたちのよりよい成長のために家庭・地域とともに歩む、地域とともにある学校づくりに努める。

- ① コミュニティ・スクールとしての機能を充実させるための学校を核とした取組 (地域各種団体との連携・ふるさと学習の充実・アシストネットの活用・oneclassプロジェクトの推進)
- ② 学校運営協議会での協議や学校評価の活用
- ③ 積極的な情報発信 (各種たより、ホームページ、公式ツイッター等の活用)
- ④ 東陽ブロック小中一貫教育の充実